



BべE=TELH通E信L 2022年8月号(第229号)

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 TEL089-925-5000
ホームページ <https://www.bethel.or.jp/>



ベテル病院の研修で学んだこと

6月27日～7月22日まで緩和ケア病棟で研修されている宇田晃一郎先生に記事を寄せていただきました。

愛媛大学附属病院研修医の宇田と申します。6月27日から4週間研修をさせていただいています。

ベテル病院では、今までの急性期病院とは異なる点や考え方が多くあります。日々感銘を受けながら有意義な研修をさせていただいている。研修では緩和ケア病棟の患者さまを担当させていただきたり、訪問診療、外来業務を見学させていただいたりしています。患者さまの病状についてだけでなく、家族背景や性格、身体的・精神的・社会的苦痛について患者さま一人一人に応じた最適な緩和ケアを提供することが重要であると感じました。

また、多職種間での連携も強く、病棟だけでなく、外来や訪問看護、リハビリ、お茶会など様々な場で見ることのできる患者さまの日々の変化や今まで送ってきた人生の背景や死生観などをしっかりと共有しており、職種間での良い循環を作っているところが印象的でした。

担当させていただいた患者さまや家族の方々が「ベテル病院に来てよかったです。」と言われており、ホスピス精神を大切にした全人的ケアを体感させていただいている。自分も将来患者さまの苦痛や背景に寄り添うことができるような医師になりたいと思います。

最後に、ベテル病院や訪問診療でお世話になりました患者さま、スタッフの皆様に深く感謝申し上げます。ベテル病院に来なければ知り得なかったことをたくさん学ばせていただきました。ありがとうございました。

(愛媛大学附属病院 研修医 宇田 晃一郎)



“神経内科”ってどんな病気を診るのでですか？



“神経内科”ではどんな病気を診ているの？とよく聞かれことがあります。最も間違えられやすいのは精神科ですが、以前「神経科」と標榜していた病院もあることが要因かもしれません。精神科では主に気分の不調などの精神的な問題を扱っています。一方で神経内科では、脳や脊髄、神経、筋肉に何らかの原因があり、体が不自由になってしまふ病気を扱っています。

相談に来られる方々の症状としては、

- ・物忘れ、計算ができない、字が読めない/書けない
- ・意識がなくなる、ひきつけを起こす
- ・言葉がしゃべりにくい、鼻声になる、飲み込みが難しく毎回むせてしまう
- ・ものが二重に見える、まぶたが下がる
- ・手足の動きが悪い、力が入らない、筋肉が痩せてきた
- ・手足・口などが勝手に動く、ふるえる
- ・ふらつく、歩きがたい、転倒しやすい
- ・手足がしびれる、痛い、感覚が鈍い

などなど… ほんとに多彩な症状が、神経内科の病気によってみられます。

診断名で代表的なのは、パーキンソン病や認知症、てんかん、多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症、ギラン・バレー症候群、重症筋無力症、筋ジストロフィーなど、テレビ等で一度は耳にしたことがあるものから、はじめて聞く名前まで様々挙げられます。

例えば症状が急激に出現したりすると「明らかにおかしい！」と気付くことができます。しかし神経内科の病気の中には、年単位でゆっくりと症状が出現し進行するものがあります。人間の脳や身体はもともと加齢とともに衰えてしまいます。ですから人の名前がすぐ出てこない、探し物が増える、「あれ、それ、これ」をしおちゅう使ってしまうことは誰にでもあります。また昔と比べて体力は落ちて、筋力も弱ってしまうのも当然の変化と言えます。そうなると、いま身体に起きている変化が『正常加齢』なのか、『病気の初期症状』なのかが分からないということもあります。神経内科は、問診や診察を通じて、その違いをしっかりと見極めるのが少しだけ得意な診療科です。現在は週1回と少ない機会ですが、お悩みの症状があればお声掛けください。

(神経内科医師 多田 聰)



放射線の正体は！？

- ・電子線と β (ベータ)線…両方とも電子が早く飛んでいるもの。そのうちベータ線は、放射性物質の原子核が自ら放出した電子を指す。



電子線は、高電圧をかけて電極から空中に電子を飛び出させたものです。

- ・中性子線…陽子とともに、原子核を構成している粒子。中性子線は、核分裂などによって原子核の中から中性子が飛び出したもの。



中性子は陽子とともに原子核を構成している粒子のひとつであり、質量は陽子とほぼ同じですが、陽子がプラスの電荷を持っているのに対して、中性子は電荷を持っていません。

- ・ α (アルファ)線…ウラン等の重い放射性物質の原子核から陽子2個と中性子2個が一体になって飛び出したもの。



アルファ線は、数cmの空気や紙などの薄い物でも止められヘリウムになります。



ヘリウムは空気より軽い気体であるため、風船などを浮かばせるために使用されています。このヘリウムガスの元が、アルファ線です。

※掲載資料（公益社団法人放射線影響研究所　日米共同研究機関H P より抜粋）

（放射線技師　井上　翔）

外来診療日のお知らせ



◎ 豊田 泰孝 医師（精神科・心療内科）

8月10日（水）、8月24日（水）

◎ 多田 聰 医師（神経内科）

8月4日（木）、8月18日（木）

◎ 吉田 晖 医師（神経内科）

8月8日（月）、8月25日（木）

8月15（月）は休診です。
マイクロバスも全便運休となります。

チャペル行事 ~二胡コンサート~

7月19日（火）、コンサートが行われました。二胡は、ギターとは違い弦が2本しかないで音程をとるのに大変な努力が必要です。また、「人間の声に近い楽器」と言われており、楽器の音と歌声が融合したような、優しくてとても心地良い音色で癒されました♪



二胡（にこ）とは、2本の弦を間に挟んで弓で弾で弾く中国の伝統的な楽器の一種です。

ベテル病院 創立40周年！！

7月号に掲載したクイズの答えは分かりましたか？

『ベテル病院』の名前の由来とは？
正解は②の旧約聖書の『神の家』からでした！

設立者がドイツのベーテルで、病院や障害者施設を地域全体が支えていることに感銘を受けたことも由来に繋がっています。

この機会に、ぜひ覚えてくださいね。

ベテル
花鳥風月
森の園
（四季）

カラフルな
浴衣選びに
胸はずむ
（千隆）

投句箱は受付・各病棟に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。

『ベテル通信』についてのご意見やご要望はご意見箱へお願いします。

掲載中の写真についてはご本人様、ご家族様の許可を得ています。

発行日 2022年7月25日